

# FFG

ディスクロージャー誌 2008  
あなたのいちばんに。編

インターネット積極活用

ダイレクトバンキングまるわかり

気になるアジアビジネス

FFGアジアビジネス最前線

今問われる企業の社会的責任

FFGのCSRについての考え方

特集／フードアイランド九州

食の交差点  
に立つ。





【写真】  
郊外の牛舎で育った肉用牛。  
右耳の丸いICタグで出荷・  
移動履歴などを管理している。

# あなたのいちばん。で。

こんなところにも、

FFGの一步先に行く

金融技術が活きている。

## Contents

- 03 トップメッセージ「2年目の展開」
- 05 特集「食の交差点」に立つ。
- 13 ライフステージと  
FFGの商品&サービスラインナップ
- 15 ダイレクトバンキングまるわかり
- 17 アジアビジネスサポートのご紹介
- 19 CSRへの取組み
- 21 環境共生活動
- 22 生涯学習支援
- 23 ユニバーサルアクション
- 25 業績ハイライト
- 33 お知らせ



のんびりとした雰囲気  
漂う郊外の、とある牛舎。  
一頭の牛があなたを見つ  
めています。

右耳の、丸いピアスのよ  
うなもの、なにかわか  
りますか？

これは、この牧場の牛の  
出入荷や移動履歴などを  
管理するための『ICタグ』  
です。この『ICタグ』が、  
畜産農家にご融資する際  
に重要な役割を果たして  
います。

FFGでは、不動産担保  
等に過度に依存せず、事  
業そのものに着目し、事  
業に基づいた様々な資産  
の価値を見極めて融資を  
行う手法（Asset Based  
Lending 動産担保融資）  
を積極的に取り入れてい  
ます。

お客さまの課題を深く鋭  
く捉え、お客さまにとっ  
て最善の解決策をこれか  
らもご提案していきたい  
と考えています。



## FFG設立初年度を振り返って

### グループ経営体制の足場固め

昨年4月にFFGを設立し、福岡銀行と熊本ファミリー銀行を経営統合し、10月には親和銀行との統合を行ったことで2つの統合を果たしました。

初年度は、地域に根ざした3つのブランドを活かし福岡県・熊本県・長崎県を核として九州全域と本州を結ぶ広域展開型地域金融グループとして、3行統一の経営戦略・経営管理システムの構築を完了し、グループ経営の足場を固めました。

また、親和銀行の経営再建も、貸倒引当金の大幅増強と取引先企業の事業再生体制を整え、親和銀行の自己資本比率は20年3月末に8%まで回復し、地域金融システム安定に貢献できました。

## 2年目の展開

### サービス向上で着実な業績向上

FFGの経営戦略は、サービス品質向上で顧客基盤を拡大して、収益力と健全性を高めることです。2年目となる今年度は、個人のお客さまには、3行共通の商品やサービスをレベルの高い相談営業力で提供し、法人のお客さまには、多様な融資商品のご提供や3行協調したソリューション営業を積極的に展開して、業績向上を着実に果た



## 福岡銀行

19年度は、福岡県内と九州各県で好調に預金・貸出金が増加し、また積極的に店舗建替えや改修を進めて、ゆったりとした雰囲気や様々な相談・サービスを、お客さまの目線に立ってご提供する店づくりを進めました。

今年度も、お客さまとのコミュニケーション、情報提供、そしてスピード感あるご提案を第一に営業基盤の拡大に取組んでまいります。また熊本県や長崎県では、グループ銀行と協調してお客さまへのソリューション営業を強化してまいります。



## 熊本ファミリー銀行

19年度は、熊本県内にフォーカスした体制構築、商品やサービスの充実等「営業スタイルの革新」に取組みました。

今年度は、変革の果実を实らせ、預金や貸出金、資産運用商品販売の増強を確実に進めてまいります。

また、来年1月予定のシステム統合に備えて万全の準備を進めてまいります。一部のお客さまには事務対応の労をお取りいただき、また年末年始のATM停止等でご迷惑をおかけしますが、サービス向上のため、ご理解とご協力をお願いいたします。

今年度も、持ち味のきめ細かなサービスでお客さまへのサービスを向上してまいります。

# 人と人、地域と地域を結ぶ 金融グループとして

ふくおかフィナンシャルグループ  
取締役会長兼社長

## 谷 正明

してまいります。

また、21年1月に熊本ファミリー銀行のシステムを福岡銀行のシステムに統合する準備を進めており、その他、3行事務プロセスの共通化等の業務統合によって高品質で効率的な業務体制を構築してまいります。

「あなたのいちばんに。」  
選ばれるパートナーへ

FFGは、統合によりお取引先ネットワークが格段に拡大し、そのことが大きな統合効果となりました。

法人取引先は、3行合計で25万先以上、会員制の経営者組織は約3千7百の会員規模になりました。FFGは、このネットワークを最大限に活かし、お取引先の販路や事業規模の拡大、多角化、コスト削減等多様な事業展開をサポートしています。

また個人のお客さまに対しても様々なご相談に、お客さまと一緒に知恵を絞っていきます。

FFGは、知識や経験を活かしてお客さまと対話し、信頼していただき、パートナーとして選んでいただくことが、究極のサービス向上であると考えています。

FFGは、人と人、地域と地域を結ぶ金融グループとして、皆さまの最良の選択を後押ししてまいります。

 親和銀行

昨年10月に新生親和銀行が始動し「変えよう、変わろう、行動しよう」を合言葉に、お取引先の事業再生や福岡県内支店統合等の体制改革と長崎県内の営業強化に取り組んできました。

地域の皆さまのお陰で、不良債権を除く長崎県内の貸出金は増加に転じ、県内の個人預金も増加の兆しが現れております。

今期もまた一層長崎県内にこだわったサービス向上に努め、お客さまの「親和は変わった」を次々と実現してまいります。



左から親和銀行取締役頭取・鬼木和夫、福岡銀行取締役副頭取・洪田一典、福岡銀行取締役頭取・谷正明、熊本ファミリー銀行取締役頭取・鈴木元

# 食の交差点に立つ。

様々な食材を産み出すここ九州で、分岐点に立たされた食の『いま』と『これから』。食を提供する『生産者』のこだわりと私たちFFGにできることを食と金融のつながりから考えます。



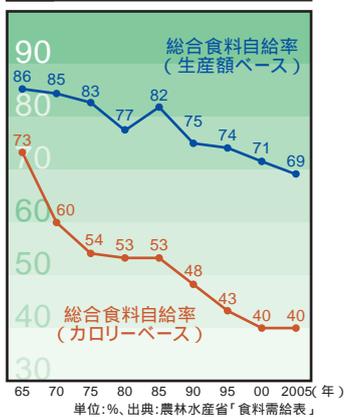
今、食に対する世間の注目が非常に高まっています。それは、食品偽装問題や中国で生産された冷凍食品への残留農薬の問題が相次いで起きたことや、お金さえ出せばいつでも買えると思っていた輸入品の購入にも危機感が生じてきているからです。

このような中、食料安全保障(※1)の必要性が叫ばれ、国内産農産物への回帰の動きが徐々に高まっている今、国内農業復活のチャンスと言えるのではないだろうか。

## 低迷する日本の農業

現在日本の食料自給率(※2)は、カロリーベース40%と、主要先進国対比で見ると最低水準(表1参照)です。主な要因として、欧米化した食生活が挙げられます。パンや麺類、肉類、乳製品、油脂類の消費が大幅に増加しており、これらの原料となる小麦、大豆、家畜用穀物の殆どを輸入に頼っています。また、加工食品の原料も安価な輸入農産物が使用されています。

表1 日本の自給率推移と先進国の自給率



アメリカ	フランス	ドイツ	イギリス
128%	122%	84%	70%

出典: 農林水産省「平成19年度食料・農業・農村の動向」

表2 農業産出額と食料品製造出荷額

	全国	九州(全国シェア)
農業産出額	86,321	16,215(18.8%)
耕種	59,192	9,325(15.8%)
米	18,894	1,762(9.3%)
野菜	20,400	3,699(18.1%)
果物	7,710	1,229(15.9%)
畜産	26,512	6,681(25.2%)
乳用牛	7,455	756(10.1%)
食用牛	5,546	2,244(40.5%)
養豚	5,416	1,689(31.2%)
養鶏	7,476	1,944(26.0%)

単位:億円、出典:農林水産省「平成18年農業産出額」

	全国	九州(全国シェア)
全産業	3,014,308	204,448(6.8%)
食料品	221,279	24,318(11.0%)

単位:億円、出典:経済産業省「平成18年工業統計表」

←(生産と加工とのミスマッチ)

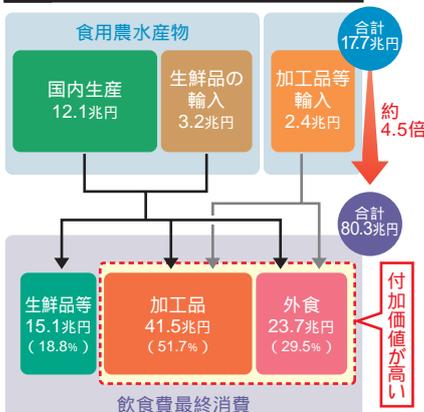
## フードアイランド九州は生産のみ!?

そこで、近年注目が集まっているのが「地産地消」です。近隣で生産されるものを食べることで、輸送にかかる時間が短縮され、地球温暖化の原因となる「酸化炭素の排出量も削減できます。また、余計な農薬や保存料が不要になるので、「安心・安全」な食材を口にすることに繋がっていくのです。その土地で育ったものをその土地の人が食べる、そんなごく自然なことが今改めて見直されています。

## 『地産地消』がこれからのキーワード

さらに拍車をかけているのが、農業従事者の減少とそれに伴う耕地面積の減少です。今の日本の食事情は、輸入に頼ってきた結果、自給率を減少させ、食に対する不安感をあおんでいる悪循環を起しているのです。

図1 生産と「食」の関係



2000年実績数値ベース、出典:農林水産省「平成18年度食料・農業・農村の動向」よりFFFG作成

### 1. 食料安全保障

予想できない要因によって食料の供給に影響を受ける場合のために、食料供給を確保するための対策やいざという時のために日頃から準備しておくこと。

### 2. 食料自給率(カロリーベース)

摂取するエネルギー(カロリー)が国産でどれくらい確保できているかという点に着目した指標。



九州が、今後も食料供給基地であり続けるためには、生産・加工・販売を繋ぐネットワークを構築し、高い付加価値をつけていくこと(図1参照)がより重要になってきています。もちろん生産者も、「安心・安全」な食材を目に見える形で生産し、消費者の目線に合わせた商品づくりを行う必要がありますが、高付加価値化により生産者が体力をつけることで、次の世代に生産を引き継ぐことが可能となり、「安心・

## 今や農業の現場は、生産から総合食品産業へ

九州は国内農業算出額の約2割を占める「農業立国」であり、日本の食料供給基地としての役割を担っていることから、「フードアイランド」と呼ばれています。特に南九州を中心として畜産業が盛んですが、食料品製造業に着目した場合、出荷額の全国シェアは11%程度(表2参照)しかないことから、生産と加工が上手く結びつかず、他地域へ流出している状態だと言えます。

## 『食育』

知っていますか?

自分たちが口にしているものが、どこでどのように作られているのか理解し、意識することで食に対する意識が変わります。食育は家庭でも行えます。家族で一緒に食事をし、自然の恵みや食に関わる人々に感謝するという当たり前のことを、この機会にお子さんと共有してはいかがでしょうか。

安全な食材を消費者に将来にわたり届けることが可能になります。そこでFFFGとしても、食品製造業や卸・小売業とのお取引が多いというこれまでの実績を活かし、生産者の方々に対してこのネットワーク拡大のお手伝いをしたいと考えています。既に生産から加工・販売にまで携わっているお取引先の方々を次ページよりご紹介いたします。



株式会社大森淡水 ↓ 福岡銀行

食の安全 へのこだわり

# 『安心』をご提供することが、いちばんの信頼につながります。

## 会社概要

株式会社大森淡水  
 代表取締役／大森仁史  
 設立／昭和42年7月  
 業種／水産物卸売業  
 住所／宮崎県宮崎市塩路2300番地  
 電話／0985(65)3000



全国でも有数の養鰻業を営む、宮崎県の「株式会社大森淡水」は、年間3000万匹もの鰻の出荷量を誇ります。『食』の問題として取り上げられている「安心・安全」。その徹底管理にいち早く取組まれた背景と、お取引いただいている福岡銀行に対する思いを大森社長に伺いました。

## 契約している生産者以外のもは扱わない

大森淡水の鰻は出荷までに徹底した管理態勢がとられています。「トレーサビリティ（流通の履歴を残す）を行うことで、最後の一匹までどこで、誰が、いつ生産したのかが分かります。契約している所以外のもの扱わない。生産に責任が持てないし、指導もできないから」と大森社長。現在、宮崎・鹿児島約30軒の養鰻業者と契約し、給餌・水質・健康状態など日々記録し、その情報を共有することで生産履歴を把握しています。

「安定した生産によって、生産者の意識も違



う」と大森社長は言います。生産が安定しているから、お客さまに対していかに安心・安全なものを届けられるかに意識を向けることができます。安定した生産は人材確保にも繋がっており、従業員は20・30代が大半を占めています。

## 科学的に検査されて立証できるものが『安全』であり、うそ偽りが無いものが『安心』

1960年代に日本では公害が社会問題となり、その後すぐ『食』の安全性に消費者の注目が集まりました。大森社長も、1970年代に国会で食の安全について取り沙汰されているのを目の当たりにし、自分の鰻は大丈夫か心配になり検査をしてもらいました。「検査の結果、全部大丈夫でしたよ。やはり、『安全』というのは科学的に立証されて大丈夫だと言えることであり、『安心』とはうそ偽りのないものことだと思います」。生産重視の時代にいち早く『食』の「安心・安全」に取組んだ結果、消費者から



厚い信頼を得て、昭和42年の創業以来順調に成長を続けています。

「消費者にとって手に入らない、幻であってはいけない」

同敷地内では6月に「うなぎの里」がオープンしました。「いくらいいものを作っても、それがどこに行ったら買えるのか、消費者にとって幻であってはいけない。あそこに行ったら確実に物が食べられるという場所が欲しかった」と大森社長。美味しさの秘密は、水や餌、施設の環境にあります。鰻の養殖に欠かせない水は、霧島山系から湧き出る地下水を検査して使い、餌は厳選された飼料にハーブを配合したオリジナルのものなどを使用。養殖池は鰻を全部揚げる度に、水を抜き空にして天日干しし、土壌に活性炭を入れ土壌改良を行っています。

一方で、稚魚のシラスウナギは自然からの授かりものだからと、環境汚染や地球規模の資源の枯渇を心配しています。現在は、自然環境への恩返しをしないと、NPO法人を立上げ河川の生態系などを守る取組みも始めています。

『食』に対して消費者から信頼を得るためには、『安心・安全』ということがとても重要です。同社は、安心・安全を保つために、様々な設備投資をしています。今後の展開として、FFGは契約養鰻場の拡大や、消費者との接点である店舗展開など様々な提案をしていきます。



より『頼れる』銀行であるために

FFG(福岡銀行)に対する思いを伺いました。

今回「うなぎの里」オープンにあたっては弊社のビジネスモデルをご理解いただき、資金面でお世話になりました。FFGになったことで今後さらに頼れるビジネスパートナーとしての期待も大きいですね。

福岡銀行宮崎支店

寺崎支店長

大森社長からは、消費者目線で取組まれている姿勢など、学ぶべき事がとても多いです。私も、お客さまから信頼いただき良きパートナーとなるよう頑張ります。





株式会社肉の大塚 ↑ 熊本ファミリィ銀行

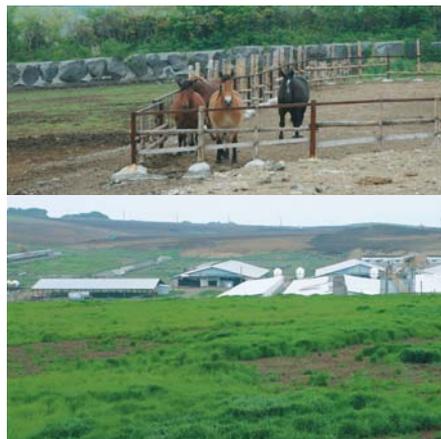
食のネットワーク へのこだわり

# 『食』は身近なもの。だからこそ『本物』を届けるまでこだわりたい。



## 会社概要

株式会社肉の大塚  
代表取締役／大塚唯雄  
設立／昭和44年7月  
業種／牛肥育業 他レストラン、ホテル、  
病院、ゴルフ場  
住所／熊本県熊本市戸島二丁目3番79号  
電話／096(388)3230



広大な牧草地の広がる大阿蘇。ここで畜産業を営む「株式会社肉の大塚」の大塚社長は、畜産から食肉販売・飲食店、温泉施設やホテルと事業を拡大しています。畜産業だけではなく幅広い分野での経営にこだわる理由はどこにあるのか、『食』に対する思いや、お取引いただいている熊本ファミリィ銀行に対する思いを大塚社長に伺いました。

『本物』だからこそ、安くて良いものが提供できる

『本物』ではないものを作ろうとすると、逆に大掛かりな装置や機械、化学が必要になる。『本物』だからこそ安くて良いものが提供できる」という思いで肥育を営む大塚社長。日本の農業は、輸入自由化により外国産との価格競争に負け、また、生産者側に価格決定権がない時代になっています。そこに農業衰退の一因があると考え大塚社長は、消費者の手に届くまでと考える大塚社長は、流通の際にかかるコストと警鐘を鳴らします。流通の際にかかるコストを省くために、生産者が消費者へ直接届ける

ことができばいいのではないかと考えた大塚社長は、「そのきっかけづくりの場」として、温泉施設やホテル経営に乗り出しました。「たくさん遊んで、お腹がすいたら試食をしてもいい、美味しかったら買ってもらう。まずは、そんな場所が必要だと思ったのです」。

『食』の原点にあるのはやっぱり土

熊本工業高校を卒業後、一旦、東京で工業系の会社に勤め、1年も経たないうちに父親が生業としていた畜産業と一緒に始めた大塚社長。そして2年後に独立。昭和42年、最初に始めたのが肉の小売店でした。『本物』だけを、しかも安く提供したいという理念は当時も今も変わっていません。「土づくりが一番大切。土があれば、穀類や牧草が採れ、それが牛の餌となり搾乳ができる。ミルクが取ればチーズやバター、アイスクリームもできる。原点にあるのは、やっぱり土なのです」。『食』の原点からこだわりをもちながらも、外国から輸入されるものと同じぐらいの価格で提供することができれば、安定



した経営をしていくことが可能で、お客さまにも喜ばれると考えています。

### デンマークのような循環型を目指したい

会社組織が大きくなればなるほど、5年後10年後を考えた経営が必要となります。「今後はデンマークのように、植えた麦を飼料として豚を育て、そこに牧草を植え、また豚の排泄物を肥料として麦を作るといった循環型の農業を目指したい。そこまで整えたら、お客さまに生産の現場を実際に見に来てもらいたい」と大塚社長は言います。軌道にのったと思われる今でも必要以上の宣伝等はしていません。

「せっかく(牧場などの施設に)来ていただいても説明しないと分からないものでは意味がない。見て、遊んで、食べて、経験してもらえば他所との違いが分かってもらえる。『食』は、お客さまの感性でもって実感して貰いたい。将来は畜産業者の方だけでなく、一般の方も含めて『本場の畜産』について研修に来てもらえるような施設作りをしたいですね。日本の農業の将来を見つめる大塚社長は、今でも変わらず現場に出て『食』が直面している問題に挑み続けています。消費者に、より身近な「安心・安全」を実感して貰えるよう『本物』にこだわり続けるために、思いを共有できる外部との連携や流通形態の改良で、安定した広がりのあるビジネスモデルを構築することを、FFGはご提案していきます。



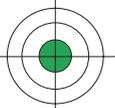
### より『身近な』銀行であるために

FFG(熊本ファミリー銀行)に対する思いを伺いました。

私の目指す方向、一次産業に対してご理解していただき、理想の実現に向かっていく良きパートナーですね。お客さまから預かったお金を世の中のため、人の役に立つために貸出す姿勢、そして私たちのことを深く理解しようとしてくれている姿勢には共感しています。

熊本ファミリー銀行健康支店 井上副支店長大塚社長には、宣伝になるからと断られましたが何とかお願いして出ていただきました。何が今一番必要なかを理解し、これからも身近なパートナーとして、いろいろなご提案をさせていただきます。と思います。





株式会社雲仙きのこ本舗 ↓ 親和銀行

地産地消 へのこだわり

# いちばん先を行くアイデアは、 情報を得て体感することから。

## 会社概要

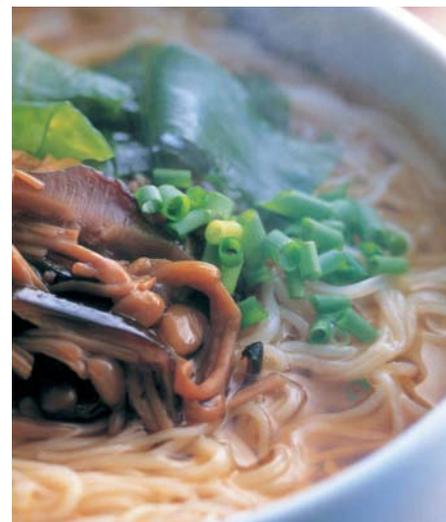
株式会社雲仙きのこ本舗  
代表取締役／楠田喜熊  
設立／昭和51年4月  
業種／茸栽培および販売、農産品加工  
住所／長崎県南島原市有家町尾上3147  
電話／0957(82)0011



長崎県産の農産物の約4割は、ここ島原半島で作られています。その中で、「きのこ」を通して『地産地消』に取組むのが「株式会社雲仙きのこ本舗」の楠田社長。数々のヒット商品を生み出す秘訣と、お取引いただいている親和銀行に対する思いを楠田社長に伺いました。

## 『地産地消』とは、 仕掛けを考えること

島原半島では、苺・じゃがいも・レタスなど1年を通して様々な農産物が生産されています。この町で半世紀にもわたってきのこ栽培に取り組む「雲仙きのこ本舗」は、地元の有機農業を営む農家とネットワークを作り、自社のきのこで地元で採れた農産物、地元の特産品である手延素麺を使った人気商品『養々麺』などを産み出しています。「衰退しつつある地方に必要なのは特産づくり。地方は地方でなければできないことをすべき」として、「地産地消」とはその地域で採れる物をその地域（の人たちだけ）で食べる



ことだけではなく、地域の学校給食などを通して『食育』にも大いに利用することであると思います。地域活性化の一つとして特産品を作り、それを地域外の方にも知ってもらおう。そして地域へ食べに来てもらい買っていただく。そういった仕掛けを考え創り出すこと」と語る楠田社長。



### アイデアは、 まず視点を変えることから

各地で開かれる様々な勉強会に参加し、気になる場所があれば実際に訪れるとあって、月の半分以上は全国を飛び回っている楠田社長。商品開発には、消費者のニーズをいかに捉えるかが大事だと、消費地の視察や各地の勉強会にも社員を参加させています。「自分で確かめ、知るということが一番大切。そして、(商品開発の時は)視点を变えて物事を見ること。正しいという考え方は自分流であって、決してそれだけが正しいとは限らない」と言います。

出会った多くの方と情報交換を行うために、常にテレビや新聞、雑誌などからも情報収集を心掛けています。「ひとつひとつの出会いは大切なもの。人と出会ってそこから得たものに対し、いかに自分自身が応えるかが重要」と語る楠田社長は、様々な機会に繋がる「縁」を大切にし、積極的にアイデアのヒントとなる人間関係を築いています。

### 誰に継いでも 続けられるような会社になりたい

楠田社長の部屋には「上り坂には下り坂の要素がある」という言葉が飾ってあります。「会社もずっと成長を続けていくというのは難しい。どのように人材づくり、そして地固めをしていくかがこれからの課題。誰に継いでも続けていけるような会社になりたい」と今後の経営についても語っていただきました。

今は『地産地消』の取組みの一つとして『食育』についても考えています。施設でのきのこ栽培ではリアリティや説得力がないからと、本来きのこが育つべき環境で、きのこの生態を理解しながら、きのこ狩りや食事を体験してもらおう『きのこ村』を作ることが今の夢なのだそう。地域活性化に繋がる良いアイデアを求めて今日も日本中を飛び回っています。

楠田社長は既に全国にすばらしい人脈を持っておられます。FFGとしても、グループのネットワークを活用して、ビジネスの拡大に様々なご提案をしていきます。



### より『先を行く』銀行であるために

FFG(親和銀行)に対する思いを伺いました。

地銀として何をしなければいけないか、それは地域を活性化すること。その為には他の地域のことでも知り、われわれ地元企業が何をすべきか相談でき、グループ総合力を活かした助言を与えてくれることを期待しています。

親和銀行西有家支店 三輪支店長

楠田社長にはいつも、支店長としての考えはどうかということを探ねられます。常に最新の情報を学び、私なりの考え、またFFGの総合力でご期待にお応えしていきたいと思えます。

社長よりも先をいく情報を持ったビジネスパートナーを目指します。



# ライフステージと FFGの商品& サービスラインナップ

FFGは、個人のお客さまの  
ライフステージに合わせ、  
さまざまなニーズに幅広くお応えできるよう、  
便利な商品・サービスをご提供しています。

- 3行ともお取扱いのある商品&サービス
- 福岡銀行のみお取扱い
- 熊本ファミリー銀行のみお取扱い
- 親和銀行のみお取扱い

- ご融資**
- ニューオートローンDX
  - ナイスカー

あなたが車を買うとき



あなたが  
学校へ行くとき



あなたが初めて  
通帳を持つとき



10代

- ご預金**
- 総合口座



あなたが会社で働くとき

- ご預金**

- 一般財形預金
- 財形住宅預金
- 財形年金預金

**福岡銀行**

- 積立式定期預金「ためるくん」

**熊本ファミリー銀行**

- 積立式定期預金「のびのび」

**親和銀行**

- ランクアップ定期預金「夢の木」

**資産運用など**

- 積立型投信

**サービスその他**

- 給与振込
- アレコレカード
- 外貨両替



- ダイレクトバンキングサービス
- (アレホン・インターネット・モバイル)
- ぶくぎんダイレクトバンキング
- ファミリーチャネル(テレホン非対応)
- しんわアクセス

**福岡銀行**

- インターネット専用口座「ネットワン」
- 公共料金自動支払い
- ぶくぎんポイントくらぶ「マイバンク」
- 外貨両替予約サービス(インターネット・FAX)

**熊本ファミリー銀行**

- ポイントサービス「ファミーズ☆クラブ」

## 結婚資金

結婚から挙式・新婚旅行まで

(全国平均) 約414.2万円

結婚情報誌「ゼクシィ」(リクルート発行)調べ  
「結婚トレンド調査2007」～平成19年～

あなたが結婚するとき



30代

あなたに  
赤ちゃんが生まれるとき



- 福岡銀行**
- 為替特約付外貨定期預金
  - 外債(金融商品仲介)
  - 医療保険・がん保険

**資産運用など**

- ご預金**
- スーパー定期預金(スーパー定期300)
- 福岡銀行**
- 積立式定期預金「ためるくんSIDS」
  - パーソル定期

# 60代

## 住宅購入資金

住宅の平均購入価格は  
世帯年収の4~5倍

平均 約**2,888万円**※2

住宅金融支援機構「公庫融資利用者調査報告」  
～平成17年～

※2 「公庫融資の利用者に関する調査」による、マイホーム新築融資利用者が購入した平均価格。

### ご融資

- 住宅ローン
- リフォームローン

### サービス、その他

- ローンセンター・ローンプラザ
- 休日相談会

### 福岡銀行

- ふくぎんリプラ
- ふくぎんマイホーム応援くらぶ

あなたが家を買うとき



# 40代

あなたの子どもが  
学校へ行くとき



あなたの子どもが  
結婚するとき



# 50代

あなたに  
孫が生まれるとき



あなたが  
のんびりできたとき



あなたが家族を見守るとき



### 資産運用など

- 個人年金保険

### ご融資

- 学資ローンDX

### サービス、その他

- 自動送金サービス
- 海外送金
- 貸金庫

### 福岡銀行

- 住宅セミナー
- 年金受取予約サービス「夢プラン」
- 熊本ファミリー銀行
- マネー講座

### 資産運用など

- 一時払終身保険

### 福岡銀行

- 大口定期預金
- 退職金専用定期預金

### 福岡銀行

- 変動金利定期預金
- 定期預金「夢いっぱい」

### 熊本ファミリー銀行

- ふれあい定期預金「ゆとり」感謝

### サービス、その他

- 資産運用セミナー
- 年金セミナー
- 年金振込

### 福岡銀行

- よか余暇くらぶ

### 熊本ファミリー銀行

- 余裕(ゆとり)倶楽部

### 親和銀行

- しんわアクティブ倶楽部

## 老後の安定資金

ゆとりある老後生活費

月額平均 約**38.3万円**

生命保険文化センター「生活保障に関する調査」  
～平成19年～

## お子さまのご進学資金

私立大の学費は、  
国立大の2倍弱

年額平均 約**132万円**※1  
+生活費

独立行政法人 日本学生支援機構  
「平成18年度学生生活調査」

※1. 授業料に通学費などを加えた学費は、国立大学で約65万円、公立大学で約67万円、私立大学で約132万円。自宅通いの場合、これに生活費の70~85万円を加えた合計金額は国立で150万円、公立で140万円、私立は202万円。



ふくぎんリプラ天神町  
小田部香里

「生涯に必要な生活資金は、一体どのくらいかかるのだろうか」と不安に思われたことはありませんか？

人は誰でも、将来のことが見えないう不安になるものです。そのようなときは、これから先のライフステージにおける様々なイベントをほんやりとでもイメージしてみること、少しでも未来が現実的なものとして見えてくるのではないのでしょうか。人生のライフステージには、結婚、お子さまの進学、住宅取得など様々な夢のあるイベントが待っています。

ただし、生活スタイルや人生の設計プランは、お客さま一人ひとりによって異なります。FFGでは、お客さま一人ひとりのご希望に沿った各種商品やサービスを取揃え、お客さまの人生設計に必要な最良の選択を後押しするお手伝いをさせていただきます。是非、お気軽にご相談ください。

カンタン・ペンリ

銀行にダイレクトでつながる

# ダイレクトバンキングまるわかり

今や生活必需品となったインターネットの国内利用人口は、  
8700万人(総務省白書)を超える時代となりました。

FFGでもインターネットや携帯電話で  
銀行取引ができるサービスを拡大しています。



《詳しくはホームページで》

○しんわアクセス  
[http://www.shinwabank.co.jp/home\\_kojin/index.htm](http://www.shinwabank.co.jp/home_kojin/index.htm)

○ファミリーチャンネル  
<http://www.kf-bank.jp/channel/index.html>

○ふくぎんダイレクトバンキング  
<http://www.fukuokabank.co.jp/direct/index.htm>

## いつでも好きな時に 銀行へアクセス

ダイレクトバンキングとは、電話を利用する『テレホンバンキング』とパソコンを利用する『インターネットバンキング』、携帯電話を利用する『モバイルバンキング』のことです。福岡銀行「ふくぎんダイレクトバンキング」・熊本ファミリー銀行「ファミリーチャンネル」・親和銀行「しんわアクセス」では、残高照会やお振込、お振替、定期預金預入、投資信託取引(※福岡銀行、親和銀行)などが、いつでも、どこでも、簡単にご利用いただけます。インターネットバンキングやモバイルバンキングは、24時間いつでもお取引可能ですので、日頃お仕事や家事・育児などで忙しくて銀行に行けない方や、銀行店舗までが遠い方などには、来店せずにご利用いただけるおすすめサービスです。

また、法人向けインターネットバンキングは、オフィスにないからパソコンを利用して「残高照会」や「入出金明細照会」、「振込」などがご利用いただけます。

ダイレクトバンキングはこんなに  
**便利&おトク!**

インターネット・

モバイルバンキングは、  
土曜日・日曜日・祝日も、  
24時間銀行取引OK!

どこからでも  
スピーディーに、お取引!

ご自宅やお勤め先はもちろん、  
外出先からでも電話、インター  
ネット、携帯電話により、スピー  
ディーに銀行取引がご利用い  
ただけます。

手数料がお得!

インターネットバンキング、モ  
バイルバンキングなら、お振込  
手数料が窓口よりも、おトクに  
なります。

各種お手続きも来店不要!

住所変更や公共料金自動振替な  
どのお手続きが来店せず簡単  
にできます。

ダイレクトバンキングの  
お申込みもカンタン!

郵送申込やホームページからの  
オンライン申込(福岡銀行のみ)で  
来店せずにお手続きが簡単に  
できます。

## ここまでできる！ 「ふくぎんダイレクトバンキング」積極活用のス・ス・メ。

### その三 これは便利ーネット決済サービス

インターネットショッピングやネットオークションの代金払込、税金・各種料金払込には、ネット決済を利用してスムーズなお取引が可能です。インターネットバンキング・モバイルバンキングの両方に対応している「ペイジー」は、いつでも・どこでも・かたんに払込ができるネット決済サービスです。平日はほぼ24時間、土日祝もご利用いただけるので大変便利です。



### その二 ローン条件変更がラクラク簡単

住宅ローンを選ぶ時は金利も重要ですが、お借入された後の「条件変更や返済手続きの簡便性」もポイントです。インターネットバンキングでは、固定金利の再選択や繰上返済手続きなどが来店不要で簡単にできます。しかも、手続きにかかる手数料は「無料」！  
住宅ローンをお申込みの際は、同時にインターネットバンキングへの入会もおすすめてです。

### その参 モバイルEdyチャージ

NTTドコモ・auのおサイフケータイをお持ちのお客さまなら、モバイルバンキングを利用して電子マネー「Edy」のチャージ（入金）が簡単にできます。コンビニ（ローソン・ファミリーマート他）等を中心にご利用可能なお店も増えていきますので、レジでのお支払時に携帯をかざして「シャリン（♪）」音を是非体感してください。

①まずはQRコードからふくぎんホームページにアクセス！  
②Edyチャージサービスメニューから「ふくぎんEdyチャージアプリ」をダウンロードしたら、Edyチャージにトライ！  
③チャージ手数料は「無料」です。

### その四 口座開設は全国どこからでも

平成20年3月にインターネット専用「ふくぎんネットワン支店」をオープンしました。インターネットやモバイルホームページを利用すると、来店不要で全国どこからでも「ふくぎん」とお取引ができるようになりました。お近くに営業店がない方や、お仕事などでなかなか時間が取れない方にはおすめめのサービスです。



**ダイレクトバンキングを安心してご利用いただくために。**

ワンタイムパスワード（60秒毎に1回限りのパスワードを発行）の採用によりインターネットバンキングによる振込み、ネット決済取引のセキュリティを大幅に強化しています。

パスワード生成機（トークン）

#### ご注意

1. ふくぎんダイレクトバンキングのご利用には、月額105円(税込み)のご利用手数料が必要となりますが、ポイントくらぶマイバンクで三ツ星ステップ以上のお取引があるお客さまやネットワン口座をお持ちのお客さまは無料となります。
2. ペイジーマークのついた払込書であってもご利用いただけない場合がございます。詳しくは、ふくぎんホームページにてご利用可能な収納機関をご確認ください。
3. Edyチャージがご利用いただけるおサイフケータイの機種については、ふくぎんホームページをご確認ください。

サービスに関するお問い合わせはコチラまで  
**ふくぎんテレホンサービスセンター**  
受付時間 平日9:00～20:00(銀行休業日を除く)



0120-7888-321

携帯電話からは

092-432-6035

# FFGのアジアビジネスサポートの「紹介」

## 九州とアジアのつながり

九州ではアジアを中心とした海外取引が活発化しています。お客さまからのご相談の対象はこれまで、中国・韓国関連が大半を占めていましたが、最近ではタイやベトナムなど東南アジア関連が増えています。

## FFGからアジアへ

FFGでは、九州と地理的に近いアジアに3拠点を配置し、外部コンサルティング会社とも提携し、お客さまの幅広いアジアビジネスニーズに積極的に応えたいします。海外3拠点はいずれも福岡銀行の駐在員事務所ですが、熊本ファミリー銀行、親和銀行のお客さまも、お取引の支店経由でご利用いただけます。



### 「貿易サポート」

● 貿易実務や、商品の仕入・販売先に関する情報のご提供

● 取引される企業の概況、信用情報のご提供（一部有料の場合があります）

### 「海外進出サポート」

● 海外の投資環境（優遇制度、各国の経済事情等）や、現地法人・工場等の設立に関する情報のご提供

● 提携の各種専門会社や現地ネットワーク先を通じて、より専門性の高いサポートも提供しています。

### FFGの海外ネットワーク

#### 福岡銀行大連駐在員事務所

所在地：中華人民共和国大連市人民路60号  
大連富麗華大酒店622号室  
電話番号：(国番号 86) 411-8282-3643

#### 福岡銀行上海駐在員事務所

所在地：中華人民共和国上海市延安西路2201号  
上海国際貿易中心2010号室  
電話番号：(国番号 86) 21-6219-4570

#### 福岡銀行香港駐在員事務所

所在地：3101 Alexandra House, 18,  
Chater Road, Central, Hong Kong  
電話番号：(国番号 852) 2524-2169

## 海外駐在員事務所の活動

福岡銀行香港駐在員事務所  
所長 平松 毅一郎

事務所の活動エリアは香港のみならず、東南アジア地域までをカバーし、情報収集やネットワーク充実



に力をいれていますが、特に最近では、タイやベトナムの現地企業紹介などのお問い合わせが急増しています。また香港は、中国の他都市と比べてビジネスに関する規制が少ないため、例えば、日本の食品を香港で販売したいというご相談が多く寄せられます。今年4月に長崎で開催した商談会では、香港から招いた食品バイヤーと、香港への食品輸出を目指す取引先企業との商談に立ち合いました。商談後のフォローを行い、1社でも多くの企業が成約出来るように努めています。アジアビジネスに関するお問い合わせ等ございましたら、お取引店を通じてお気軽にご相談ください。



香港(セントラル地区)



ベトナム(ホーチミン市内)



## ● 現地情報満載のセミナー開催!!

お客さまの海外ビジネスに役立つ現地情報の提供の場として海外ビジネスセミナーを開催しています。

各国の事情に詳しい専門家を招いての基調講演や、FFGの海外駐在員事務所長による現地情勢の説明など、お客さまの様々な海外ビジネスシーンにお応えできる内容となっています。

今年4月には、チャイナプラスワンとして注目が集まるタイにスポットをあてた「タイ・ビジネスセミナー」を開催し、タイの経済情勢やタイバツ相場の行方現地での会社運営の留意点などタイムリーな情報をご提供いたしました。

## ● アジアでのパートナーを!!

FFGでは、昨年6月と7月に、海外で初めてとなるビジネス商談会を中国・上海において開催いたしました。制度や商習慣の異なる海外でのパートナー探しはスムーズにいかないことも多いものです。そこで上海商談会では、幅広くしかも効率的に商談ができるよう、商談相手の事前選定や現地でのPRを行いました。

また、国内で開催するビジネス交流会においても、海外バイヤーや専門ノウハ

ウをもつアドバイザーをお招きし、海外ビジネスを希望されるお客さまとの個別商談会を行っています。

### ◆「全国地銀合同商談会」N 上海

機械・金属・電子・プラスチックなど工業機械分野の企業を対象に、部品、材料や金型など中国国内での調達先、もしくは委託加工先を発掘するための「逆見本市」形式で開催しました(出展企業139社、来場者約2千名)。予め商談ニーズをヒアリング調査し、精度の高い商談が実現しました。

### ◆「日本食品展示商談会」N 上海

出展アイテムは、鮮魚、水産加工品、酒類、お茶、調味料、和菓子、健康食品、飲料など幅広い分野に及びました。多くの日中の有力バイヤーにご来場いただき、活発な商談・情報交換が行われました(出展企業88社、来場者約1200名)。

海外では日本企業間の繋がりが少ないこともあり、両商談会ともに、日本企業同士の成約も多く、出展企業・現地企業とも高い評価をいただきました。今年も具体的な商談が期待できる上海での商談会を地銀他行との共催で開催いたします。

2008年開催商談会	開催日
全国地銀合同商談会 N 上海	7月8日
第2回日本食品展示商談会 N 上海	7月23・24日

※出展募集は終了しております。

## ● FFGの多彩な問題解決策!!

FFGでは、お客さまのビジネスに関する諸問題をワンストップサービスで対応する体制を充実させており、それぞれのビジネスステージに即した最適な解決策をご提案しています。

海外事業への新規取組み、事業拡大やM&A・撤退などのご相談につきましても、FFGの海外業務に精通したスタッフが内外ネットワークを駆使してお客さまのアジアビジネスを積極的に応援していきます。海外ビジネスに関することからFFGにお任せください。

## in 九州

### 強まる中国人の海外旅行志向

中国人の個人所得の増加に伴い、海外旅行の人気も高まっています。中国に近い九州は、温泉や大自然・ショッピングが大きな魅力です。そこで、九州各県および民間企業で、九州観光の広域振興を図る組織として「九州観光推進機構」を設立しました。上海のバスに九州観光の全面広告を出すなど九州観光PRを積極的に行っています。



即時決済型の「銀聯(ぎんれん)カード」。中国国内はもとより、世界25の国・地域で利用可能。

# CSR

FFGグループでは、経営理念の実践とも言うべき  
事業活動そのものが「CSR」と考えています。



CSRとグループ経営理念の関係  
(FFGを取り巻く主なステークホルダー)

最近よく見聞きする『CSR』。いったい何のことなの？直接銀行と関係することなの？と疑問をお持ちの方も多くありませんか。ここではFFGとしてのCSRに対する考え方や、具体的な取り組みをご紹介します。

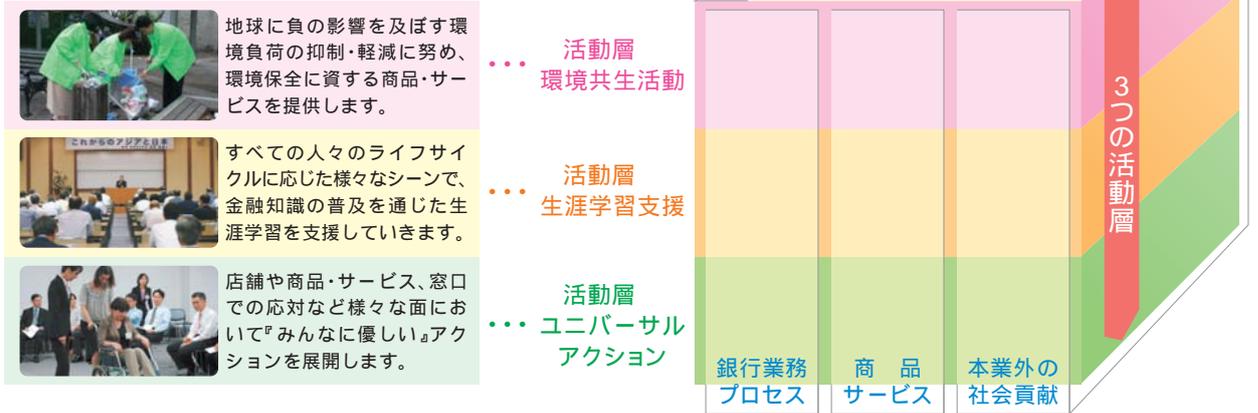
USJは「Corporate Social Responsibility」の頭文字をとった略称で、一般的には「企業の社会的責任」と訳されています。

未だ後を絶たない企業の不祥事に対する世の中の厳しい視線や、多様化する消費者の価値観、様々な社会問題への対応など、企業に求められる期待や要求は日増しに増える一方です。そのような中で、よりよい社会の発展のために、企業としてどのように応えていくかが問われており、その企業の対応を、CSRとします。

FFGでは、地域金融機関に期待される地域社会の信用維持と金融の円滑を図り、地域経済の健全な発展に貢献することで持続可能な社会とFFG自身の持続可能な成長を実現できると考え、様々なCSR活動を行っています。

CSR CUBE

3つの活動領域と3つの活動層の組み合わせ



地球に負の影響を及ぼす環境負荷の抑制・軽減に努め、環境保全に資する商品・サービスを提供します。



すべての人々のライフサイクルに応じた様々なシーンで、金融知識の普及を通じた生涯学習を支援していきます。



店舗や商品・サービス、窓口での対応など様々な面において『みんなに優しい』アクションを展開します。

取組み

銀行業務プロセスによるCSR  
コーポレートガバナンス  
法令遵守・各種リスク管理  
情報開示といった企業経営の根幹となる態勢構築・整備をはじめ、従業員の雇用や自らの環境負荷軽減活動等といった、銀行業務の全プロセスに係る

銀行業務プロセスによるCSR

銀行の商品・サービスによるCSR  
銀行のもつ金融機能を活用して、社会的に意義ある商品・サービスを開発・提供する取組み/金融ビジネス

3つの活動領域

本業外の社会貢献によるCSR  
本業とは直接的な関係は薄いですが、経営資源を活用して、社会的課題に関与する取組み(ボランティア、芸術文化活動等含む)



その時々々の社会問題や要請に対し、受動的に应付しては新しいものは何も生まれません。持続可能な社会の発展を実現するため、広域展開型地域金融グループだからこそできる役割や特性を活かして、最も貢献できる分野において、様々な変革と価値創造につながる活動を展開していきます。

そこで、FFGでは、「環境共生活動」「生涯学習支援」「ユニバーサルアクション」の3つの活動層を、「銀行業務プロセス」「商品・サービス」「本業外の社会的貢献」の3つの活動領域でバランスよく組み合わせることにより、経営資源を効果的に活用して、良き企業市民・良き企業人としての責務を果たしていきます。

FFGで取組むCSR活動

近年世界各地で起きている様々な異常気象は、地球環境の危機的状況を物語っていると言われていています。地球に住むわたしたち一人ひとりが本気で考えなければいけない問題です。FFGでは、『金融』が持つ役割・機能を介して、環境保全に資する商品・サービスを積極的にステークホルダーへ提供していきます。

環境に配慮した  
投・融資活動

環境問題に取り組む事業へ積極的に投資や融資を行っています。風力発電のウィンドファームや清掃工場、浄化槽整備事業やリサイクル業など業種は様々。



また、熊本ファミリー銀行では、地球環境にやさしい住宅・自動車や、介護商品のご購入に際しては優遇金利でご融資を行っています。

環境問題に積極的に取り組み、環境保全に資する商品・サービスを提供していきます。

【環境共生活動】



環境保全活動を積極的に  
行っています

eco検定を受験し、合格者が続々誕生

熊本ファミリー銀行では、環境問題に真剣に取り組むためには、行員一人ひとりの意識や知識の向上も不可欠であると考え、環境教育にも力をいれています。平成18年に東京商工会議所主催で始まったeco検定（環境社会検定試験）に本年度は64名合格し、通算278名のエコビープル（エコ検定合格者）を誕生させています。その他にも、地域の環境保全活動に取組まれている個人、団体の方々に「小さな親切」運動の実行章に推薦するなど、環境問題への取組みの輪を地域に大きく広げています。



「小さな親切」運動実行章 伝達式の様子



環境問題の基本的な知識を得る「eco検定」

3行でクールビズや清掃活動を実施

地球温暖化防止対策の一環として、平成20年度よりグループ3行でノー上着・ノーネクタイの「クールビズ」を実施しています。室内の冷房温度を高め、屋内での活動以外にも、地域に根ざした清掃活動も定期的に行っています。毎回多くの行員とその家族が参加し、環境保全への意識を高めるとともに、地域の一員として社会的責任を果たしています。

また、新たな取組みとして、環境に配慮した3行共通の通帳ケースが登場しました。100%リサイクル素材の塩化ビニルを採用し、二酸化炭素の発生を40%に抑え、焼却処理施設でのダイオキシン発生も0%を実現。これからも継続的に環境に配慮した活動を行っていきます。



熊本ファミリー銀行 熊本城清掃活動の様子



親和銀行のクールビズスタイル

金融を通じての  
ライフサポート

お客さまに金融についての正しい知識を得て合理的な判断をしていただけるよう、豊富なセミナーを開催しています。

福岡銀行の「ふくぎんリプラ」では、お子さまと一緒に参加いただける『お子さま連れセミナー』や、退職後の人生設計についてのセミナー、夕方開講でお仕事帰りにもご参加いただけるセミナーなどを開催しています。また、平日ご来店いただけないお客さまのために、土・日曜日でもご利用いただける環境をご用意しました。

熊本ファミリー銀行および親和銀行でも、資産運用や退職後のセカンドライフについてのセミナーや年金相談会などを開催していますので、お気軽にご相談ください。



ふくぎんリプラでの  
セミナーの様子



セミナーの様子

すべての人々のライフサイクルに応じて  
金融知識の普及を通じた活動をしていきます。

【生涯学習支援】



地域の皆さまの豊かな  
感受性を育むサポート

次世代の子どもをはじめとした多くの人々の豊かな人間形成をサポートしたいと、FFGでは様々な活動を行っています。例えば、福岡銀行では、創業130周年記念事業の一環として、福岡で初の寄席「招福寄席」鑑賞や、お子さまを対象にしたソフトバンクホークス現役選手による野球教室など、多彩な催しに無料でご招待し、多くの方にスポーツや文化・芸術に触れていただく機会をつくりました。

熊本ファミリー銀行では、ママさんバレーボール大会への協賛や、YMCAチャリティペチ駅伝に行員が参加しスポーツ振興支援や地域貢献活動を行っています。親和銀行においても、「少年サッカー大会」などの協賛や、平成17年4月から「Jリーグ加盟を目指すV・ファーレン長崎」のスポンサーとして支援を続けています。



現役の野球選手による  
「野球教室」



V・ファーレン長崎に協賛

FFGで働く魅力に  
なるサポートがある!?

「従業員もステークホルダーのひとり」と考えるFFGでは、行員向けセミナーを開催し、魅力・活力ある人間形成をサポートしています。パソコンや各種資格取得のためのセミナーのほか、「魅力学」というテーマで外部講師をお招きし、良い人間関係を作るために不可欠な「コミュニケーションスキルやマナー」についても学んでいます。

また、行員自ら中長期的なキャリアビジョンを持って幅広い知識と経験を積むために、「行内公募制度」を毎年実施しています。希望する部署や職種にチャレンジするジョブコース、海外や他企業の行外研修に挑戦するトレーニングコースがあり、自己啓発やキャリアアップのため、毎年多くの応募があります。参加した行員は、学んだ経験を日々の業務に活かし、FFGグループの更なる活性化につなげています。



女子行員に好評の魅力学セミナー



自己スキル向上のため真剣に聞き入る行員

CSRへの取り組み

生涯学習支援

「現場発！あなたのいちばんに」プロジェクト展開中

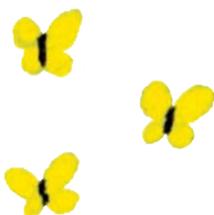
FFGでは、「あなたのいちばんに」のブランドスローガンのもと、わたしたち一人ひとりがお客さまに「最高水準のサービスを提供する取組みを行っています。」

この一環としてお客さまに安心してご来店いただくため「現場発！あなたのいちばんに」プロジェクトを展開しています。ファーストアプローチとして、行員がロビーに出て、お客さまへの声かけやサポートを行い、「コミュニケーションを深めていきます。また、「サービス介助士」の資格取得や勉強会を推進するなど、接客レベルの向上を目指していきます。



『みんなに優しい』デザイン、機能、サービスを充実させるアクションを展開します。

## 【ユニバーサルアクション】



「お客さまの目線で「おもてなしの心」

「この窓口に行けばよいかわからない」、「伝票の書き方が難しい」など、お客さまと同じ目線に立って初めて見えるものがあります。そういったお客さまの不安やご要望に敏感になり、「おもてなしの心」でお応えできるサービスを提供していきます。

少しでも心地よく過ごしていただけるお店、また来たいと思っただけのお店が、わたしたちが目指すお店です。そのため、FFGグループはこれからも「お客さまとロビーで接する」ことにより得られる様々な気付きをもとに、お客さまにもっと安心してご来店いただけるお店づくりを実践していきます。



「サービス介助士」有資格者162名誕生！

超高齢社会の到来により、社会のニーズは「バリアフリー」や「ユニバーサルデザイン」を意識したものと変化しています。そのような中、様々な企業が「サービス介助士」の資格取得を奨励し、多様化するニーズへの対応に積極的に取組み始めています。「サービス介助士」とは、お年寄りや体の不自由な方に対する「おもてなしの心」と「介助技術」を身に付けるための資格です。

FFGにおいても、まず福岡銀行で平成20年3月末までに、162名の「サービス介助士」が誕生しました。今後福岡銀行本支店に配置した、お客さま責任者（支店長・副支店長）を中心に資格取得を進めていきます。あわせて、



サービス介助に関する行内研修も充実させ、グループ全体で多くの行員がサービス介助の基礎知識を習得し、「おもてなしの心」でお客さまをお迎えできるように、この取組みを続けていきます。

**お客さまにとって心地よい  
お店づくりを行っています。**

お客さま一人ひとりに心地よく来店いただけるよう、バリアフリーを充実させた新しい店舗が、続々と誕生しています。

手すりは、お年寄りの方や女性・お子さまが掴みやすいように、波型に設計されています。また店内の配置が分かるように、店内平面図を設置、目の不自由な方でもお使いいただけるように音声案内が付いています。



**自分がしてもらって  
うれしいサービスを心掛けています。**

待ち時間を少しでも心地よくお過ごしいただけるよう、店内独自のディスプレイでお迎えしているお店もあります。窓口に飾ったお花や手づくりのウェルカムボードが、お客さまとの会話のきっかけにもなっています。



何かと書類にご記入いただくことの多いロビー。お客さまから「伝票の文字が見えにくい」とのご意見をいただいた支店では、ロビーに老眼鏡を設置し、自由にご利用いただけるようになりました。



**あらゆる人に優しいお店づくり。**

**お客さまとのコミュニケーションを大切にします。**  
積極的にロビーへ出て、困っているお客さまや、長くお待ちいただいているお客さまにお声をしています。お待ちの中に、伝票へご記入いただいたり、お手続き内容をヒアリングするなど、お客さまの待ち時間を無駄にしないよう心がけています。



**FFG3行の店舗では、  
様々なアクションを**

**始めています。**



親切は、した人もされた人も嬉しく、心が通い合うことでお互いが幸せな気持ちになります。全国に「小さな親切」の精神を広め、青少年の心を育成するための各種事業を展開する「小さな親切」運動。熊本ファミリー銀行では、

**「小さな親切」運動を推進しています。**

「小さな親切運動熊本県本部」事業を担い、発足当時から現在までの19年間積極的に活動に取り組んでいます。主な活動としては、毎年老人施設や障がい者施設等へ車椅子をお届けするなど多くの方に親切の輪を広げています。

**お客さまのお褒めの声が  
わたしたちの励みです！**

接客レベルの向上を目指す一環として、「お客さまご意見カード」やお電話などで、お客さまからお褒めの言葉を頂いた行員を行内表彰する『ハッピースマイル制度』を展開しています。受賞者には、その印としてネームカードに貼るハッピースマイルシールを付与しています。

店頭で、ハッピースマイルシールを貼った行員を見かけたら、是非お声をください。



行員のネームカードに光る、このシールを見かけたことはありませんか？

**受賞者を  
代表して**

福岡銀行博多南支店  
**後藤 麻紀**



第一印象には気を遣い、「安心ください」という気持ちを含めて、笑顔でお客さまをお迎えしています。どのような質問もお客さまのお気持ちに常に考え、お客さまに喜んでいただくことができれば私も幸せになります。

## 損益状況(連結ベース)

### ● FFG連結

(単位:億円) (参考)3行グループ(連結)合算

	平成19年度	平成18年度	平成19年度	前年比
経常収益	2,778	2,609	2,819	210
業務粗利益	1,783	1,948	1,789	▲158
資金利益	1,507	1,541	1,508	▲33
役務取引等利益	270	283	272	▲11
特定取引利益	4	24	4	▲21
その他業務利益	2	99	6	▲93
経費(除く臨時処理分)	1,116	1,046	1,074	27
業務純益	790	839	839	0
コア業務純益	746	868	799	▲69
経常利益	259	▲268	192	460
信用コスト	292	1,151	292	▲859
当期純利益	13	▲476	7	483

平成19年度(平成20年3月期)は、米国サブプライムローンを背景とした金融市場の混乱などの影響を受け、厳しい経営環境となりましたが、「経常収益」は、貸出金利息収入等資金運用収益の増強に努めた結果、2,778億円となりました。

「コア業務純益」は、お客さまサービスの向上に向けた店舗改装等の設備投資の増加や経営統合にかかる諸経費の計上、子銀行の業績が当初計画を下回ったことなどを受け、FFG連結で746億円となりました。

「信用コスト」は、景気動向・業界の環境変化を踏まえ、保守的な貸倒引当の強化を行った結果、FFG連結で292億円となり、株式市況の低迷による保有有価証券の減損処理の実施などと併せ、「当期純利益」は13億円となりました。

●当社の連結損益計算書において親和銀行は平成19年度下半期の損益のみが反映され、中間期までの損益は反映されません。

## 主な指標

(単位:%)

	平成20年3月末
不良債権比率 (3行合算+分割子会社)	4.98
自己資本比率(連結)	8.76
うちTier 比率(連結)	5.14

FFG3行合算+分割子会社の不良債権比率は、親和銀行において不良債権のオフバランス化を進める一方で、福岡銀行などで今後備えた保守的な資産査定を行った結果、4.98%となりました。(部分直接償却実施後)

自己資本比率は8.76%、Tier 比率は5.14%となりました。



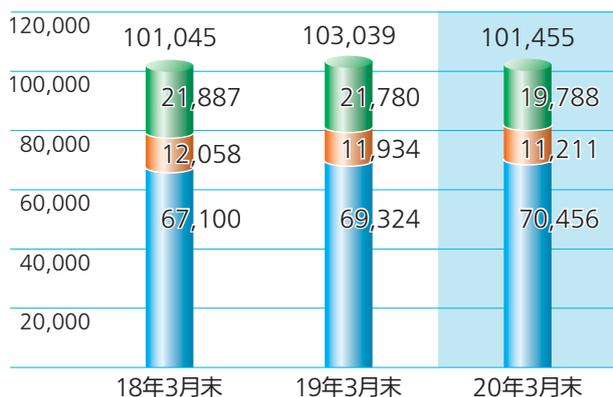
- 当社が平成19年9月28日に株式会社親和銀行の第三者割当増資を引受け、同行の株式を取得したため、株式会社親和銀行(およびその関連会社)は、当社の連結対象子会社となりました。(みなし取得日 平成19年9月30日)
- 株式会社親和銀行連結の損益については、平成19年度下半期(平成19年10月1日以降)から当社連結決算に反映されています。

## 総資金(預金+NCD)の状況

総資金(預金+NCD)は、個人預金を中心に積極的な獲得を図りましたが、子銀行の店舗統廃合などの影響もあり、前年比▲1,584億円の10兆1,455億円となりました。

※NCD・・・譲渡性預金

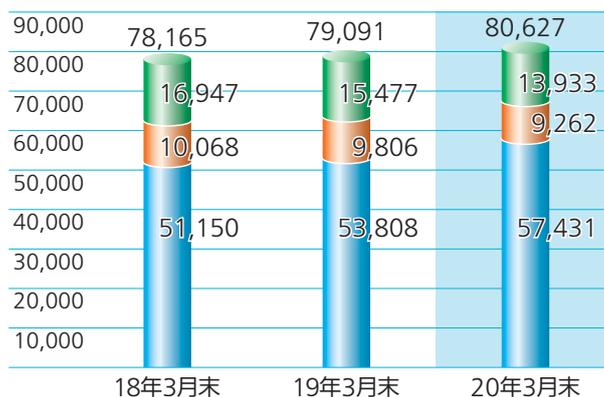
総資金残高(期末残高) 福岡銀行 熊本ファミリー銀行 親和銀行 (単位:億円)



## 貸出金の状況

貸出金は、熊本ファミリー銀行、親和銀行において、不良債権のオフバランス化を進め、一方で地元企業や個人のお客さまの資金ニーズに積極的にお応えしました結果、前年比+1,536億円増加し8兆627億円となりました。

貸出金残高(期末残高) 福岡銀行 熊本ファミリー銀行 親和銀行 (単位:億円)



## FFG ふくおかフィナンシャルグループの格付情報

	種類	格付	格付の定義
<b>ふくおかフィナンシャルグループ</b>			
格付投資情報センター(R&I)	発行体格付	A <sup>+</sup>	信用力は高く、部分的に優れた要素がある。
	短期債格付	a-1	短期債務履行の確実性は高い。
日本格付研究所(JCR)	長期優先債格付	A	債務履行の確実性は高い。
	短期債格付	J-1	短期債務履行の確実性が最も高い。
<b>福岡銀行</b>			
ムーディーズ	長期預金格付	A3	「A」は中級の上位で、信用リスクが低いと判断される預金債務に対する格付け。
	短期預金格付	P-2	短期預金債務の返済能力が高いと判断される発行体(または信用補完提供者)に対する格付け。
格付投資情報センター(R&I)	発行体格付	AA <sup>-</sup>	信用力は極めて高く、優れた要素がある。
日本格付研究所(JCR)	長期優先債格付	A <sup>+</sup>	債務履行の確実性は高い。
<b>熊本ファミリー銀行</b>			
格付投資情報センター(R&I)	発行体格付	A <sup>+</sup>	信用力は高く、部分的に優れた要素がある。
日本格付研究所(JCR)	長期優先債格付	A	債務履行の確実性は高い。
<b>親和銀行</b>			
日本格付研究所(JCR)	長期優先債格付	A	債務履行の確実性は高い。

(平成20年5月30日現在)

## 損益状況(単体ベース)

(単位:億円)

	平成18年度	平成19年度	前年比
経常収益	1,778	2,127	348
業務粗利益	1,302	1,258	▲44
資金利益	1,052	1,083	31
国内部門	1,009	1,043	34
国際部門	43	40	▲3
役務取引等利益	215	193	▲22
特定取引利益	24	4	▲21
その他業務利益	11	▲21	▲32
経費	705	728	23
業務純益	621	603	▲18
コア業務純益	600	585	▲15
経常利益	563	297	▲266
信用コスト	33	93	61
当期純利益	330	174	▲156

「経常収益」は、貸出金利息収入等資金運用収益の拡大により、前年比+348億円の2,127億円となり、4年連続の増収となりました。

「コア業務純益」は、貸出金の増強に伴い国内資金利益は増加しましたが、株式市況の低迷による資産運用商品の販売額減少や、店舗改装による設備投資および経営統合関連の経費が増加したことから、前年比▲15億円の585億円となりました。

「経常利益」は、福岡銀行が持つFFG株式売却による売却損180億円の計上(FFG株式売却損はFFG連結決算においては資本取引とみなされるため、連結損益に与える影響はありません)や、金融市場の低迷による保有有価証券の減損処理、保守的な貸倒引当強化の実施などを行った結果、297億円となりました。

「当期純利益」は、経常利益の減少により前年比▲156億円の174億円となりました。

### ココがポイント

#### 銀行の収益力をみるには?

「損益状況」の表にある「コア業務純益」がひとつの指標となります。銀行の収益力を計ることができる情報として注目され、銀行の本来業務の実力をあらわしています。コア業務純益の大きさをそれぞれの業態(都市銀行、地方銀行、第二地方銀行といった区分)の中で比較することで、収益力が高い銀行か、低い銀行かを見極めることができます。

● コア業務純益

預貸金業務による資金利益や為替業務による手数料利益などから経費を差し引いたもので、銀行の本来の業務から得られる利益を示したものです。



## 主な指標

(単位:%)

	平成19年3月末	平成20年3月末	19年3月末比
不良債権比率(単体)	2.41	2.49	0.08
自己資本比率(連結)	11.29	9.61	▲1.68
うちTier 比率	9.78	8.45	▲1.33

不良債権比率は、景気動向や業界の環境変化を勘案した保守的な資産査定を行った結果、19年3月末比+0.08%上昇し2.49%となりました。(部分直接償却前)

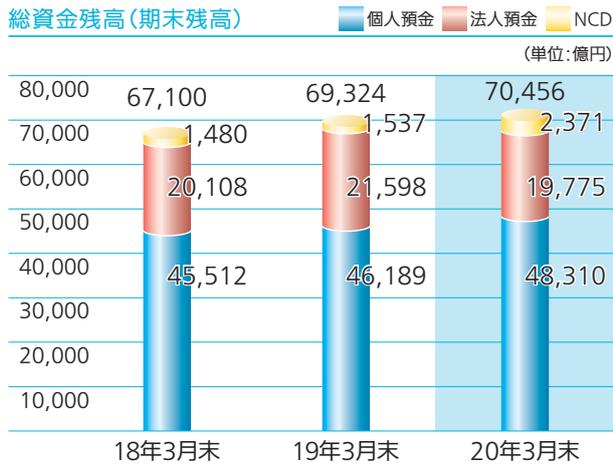
自己資本比率(国内基準)は、親和銀行への資本支援を主因に19年3月末比▲1.68%低下の9.61%、Tier 比率は▲1.33%低下の8.45%となりました。



# 福岡銀行 平成19年度の業績ハイライト

## 総資金(預金 + NCD)の状況

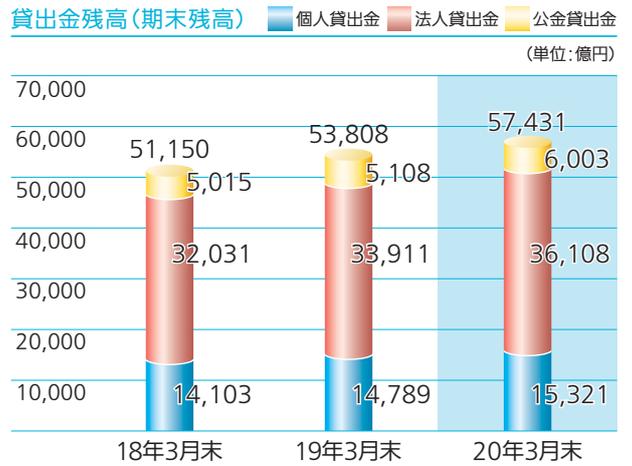
総資金(預金+NCD)は、個人のお客さまからの積極的な預金獲得に伴い、個人預金が前年比+2,121億円と増加したことを主因に、前年比+1,132億円増加の7兆456億円となりました。



## 貸出金の状況

貸出金は、地元企業を中心とした新規取引の開拓など積極的な需資の取込みにより、法人貸出金が前年比+2,197億円の増加、また住宅ローンの積上げを中心とした個人貸出金が前年比+532億円の増加となり、総貸出金は前年比+3,623億円増加の5兆7,431億円となりました。

(法人貸出金にはFFG向け貸出金700億円[20年3月末]、熊本ファミリー銀行向け貸出金100億円[19年3月末、20年3月末]を含みます)



## 福岡県内の預金残高(除くNCD)

預金残高6兆8,085億円のうち、9割以上の6兆3,570億円を福岡県内のお客さまからお預かりしております。

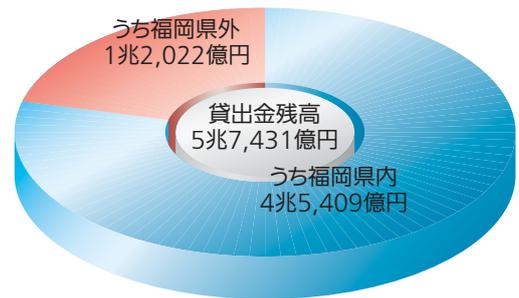
預金残高(全体・県内)



## 福岡県内の貸出金残高

福岡県内貸出金残高は総貸出金5兆7,431億円の約8割を占め、4兆5,409億円となっております。

貸出金残高(全体・県内)



## 損益状況(単体ベース)

(単位:億円)

	平成18年度	平成19年度	前年比
経常収益	351	351	0
業務粗利益	264	261	▲3
資金利益	255	237	▲18
国内部門	255	237	▲17
国際部門	1	▲0	▲1
役務取引等利益	19	24	5
特定取引利益	—	—	—
その他業務利益	▲11	▲0	10
経費	170	179	9
業務純益	26	87	61
コア業務純益	106	82	▲24
経常利益	▲618	▲99	519
信用コスト	686	139	▲547
当期純利益	▲570	▲156	414

「経常収益」は、貸出金残高の減少に伴い、利息収入等資金運用収益が減少しましたが、資産運用商品の販売額増加をはじめとした役務取引等利益の増加でこれをカバーし、前年同水準の351億円となりました。

「コア業務純益」は、預金利息等調達コストの増加による資金利益の減少や、システム統合に伴う経費の増加等により前年比▲24億円の82億円となりました。

「経常利益」は、信用コストの減少により前年比+519億円増加しましたが、保有有価証券の減損処理などで▲22億円を計上したため、▲99億円となりました。

「当期純利益」は、収益計画の見直しに伴う繰延税金資産の一部取崩し▲53億円などにより▲156億円となりました。

## 主な指標

(単位:%)

	平成19年3月末	平成20年3月末	19年3月末比
不良債権比率(単体)	5.70	5.68	▲0.02
自己資本比率(連結)	6.61	6.14	▲0.47
うちTier 比率	3.92	3.58	▲0.34

不良債権のオフバランス化等により、不良債権比率は19年3月末比▲0.02%低下し5.68%となりました。(部分直接償却後)

自己資本比率(国内基準)は、19年3月末比▲0.47%低下し6.14%、Tier 比率は▲0.34%低下し3.58%となりました。



各々の預金残高、貸出残高をチェック!

果たしています。

地域の皆さまからお預りした大切な預金の大部分を県内の企業や個人への貸出で運用しております。地域金融機関として公共的・社会的役割の重要性を認識し、お取引先の皆さまに対する円滑な資金供給と良質な金融サービスの提供を充実させ、地域貢献という社会的責任を果たしています。

ココがポイント

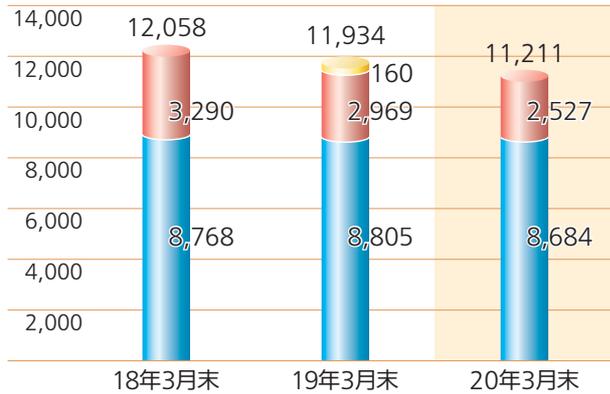


# 熊本ファミリー銀行 平成19年度の業績ハイライト

## 総資金(預金 + NCD)の状況

資産運用商品の販売額が増加する一方で、個人預金が前年比▲121億円、法人預金も前年比▲442億円となり、総資金残高は前年比▲723億円の1兆1,211億円となりました。

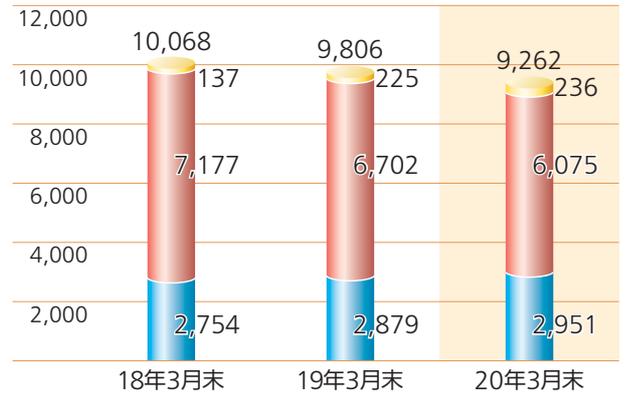
総資金残高(期末残高) (単位:億円)



## 貸出金の状況

法人貸出金は不良債権のオフバランス化等の影響により前年比▲627億円となりましたが、個人貸出金は、住宅ローンを中心に前年比+72億円増加した結果、総貸出金残高は前年比▲544億円の9,262億円となりました。

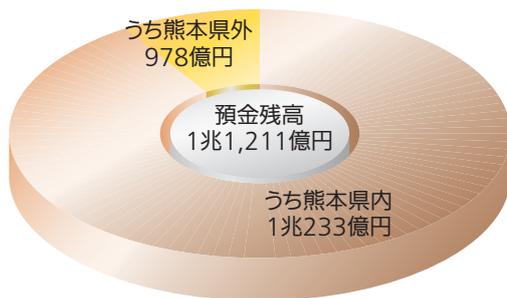
貸出金残高(期末残高) (単位:億円)



## 熊本県内の預金残高(除くNCD)

預金残高1兆1,211億円のうち、約9割の1兆233億円を熊本県内のお客さまからお預かりしております。

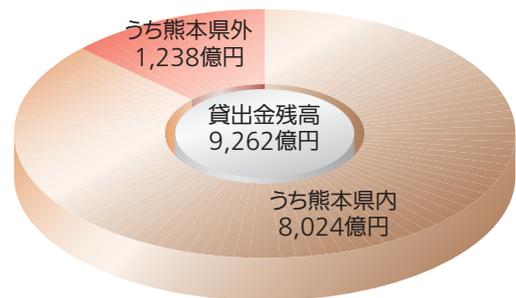
預金残高(全体・県内)



## 熊本県内の貸出金残高

熊本県内貸出金残高は総貸出金9,262億円の8割超を占め、8,024億円となっております。

貸出金残高(全体・県内)



## 損益状況(単体ベース)

(単位:億円)

	平成18年度	平成19年度	うち下半期	前年比
経常収益	729	551	282	▲178
業務粗利益	555	371	172	▲183
資金利益	437	355	170	▲83
国内部門	439	353	168	▲87
国際部門	▲2	2	2	4
役務取引等利益	58	55	24	▲3
特定取引利益	—	—	—	—
その他業務利益	60	▲38	▲22	▲98
経費	303	275	134	▲29
業務純益	318	▲191	94	▲509
コア業務純益	193	128	67	▲65
経常利益	▲575	▲965	▲43	▲390
信用コスト	843	968	27	125
当期純利益	▲677	▲1,024	▲19	▲348

「経常収益」は、不良債権のオフバランス化などを積極的に進めたことから貸出金利息の減少、有価証券利息の減少を主因に前年比▲178億円の551億円となりました。

「コア業務純益」は、国内資金利益の減少を経費削減などでカバーできなかったことから、前年比▲65億円の128億円となりました。

「経常利益」は、不良債権問題と訣別するため引当基準をFFG基準に合わせ、大幅な貸倒引当金の積増しを行ったことから、▲965億円となりました。

「当期純利益」は、上記のほか、店舗統廃合に伴う固定資産の減損損失▲79億円等を計上したため、▲1,024億円となりました。

●親和銀行の損益は、平成19年度下半期からFFG連結損益に反映されます。

## 主な指標

(単位:%)

	平成19年3月末	平成20年3月末	19年3月末比
不良債権比率(単体+分割子会社)	13.55	15.73	2.18
自己資本比率(連結)	5.76	8.05	2.29
うちTier 比率	2.88	4.45	1.57

不良債権比率は、不良債権問題の早期終焉のため、FFGの自己査定基準を採用した結果、19年3月末比+2.18%上昇し15.73%となりました。(部分直接償却後)

自己資本比率(国内基準)は、FFGからの増資による自己資本の増加を主因に19年3月末比+2.29%上昇し8.05%、Tier 比率は同+1.57%上昇し4.45%となりました。

### ココがポイント

#### 銀行の健全性をみるには?

銀行の健全性を示す指標には、自己資本比率があります。国内基準では4.0%(国際基準では8.0%)以上あれば経営体質が健全で問題のない金融機関だと言えます。自己資本比率が高いほど経営が安定し、健全性も高いと言えます。

また、貸出金に対して不良債権の残高の割合(不良債権の残高/貸出金)を示す不良債権比率が小さければ小さいほど健全性に優れていると言えますし、その割合が減少してきているかどうかは、健全性を示す一つのポイントになります。

●自己資本比率  
自己資本比率とは、リスク・アセット(貸出金などの資産)に占める自己資本の割合をパーセンテージで表したものです。

●不良債権  
元本や利息の返済が行われない可能性がある債権のことで、残高が多ければ多いほど、健全性にマイナスの影響を及ぼします。

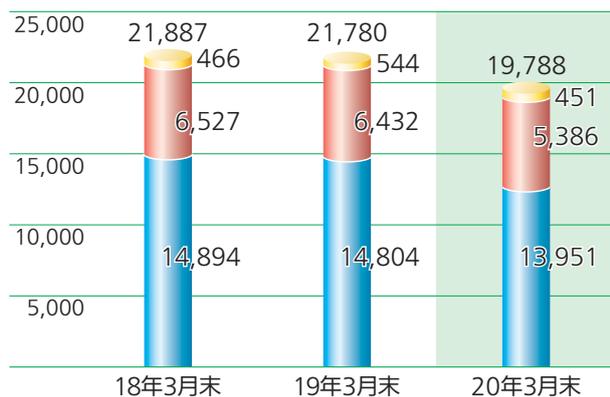


# 親和銀行 平成19年度の業績ハイライト

## 総資金(預金 + NCD)の状況

店舗統廃合等の影響を主因として、個人預金が前年比▲853億円、法人預金が前年比▲1,046億円となり、総資金残高は前年比▲1,992億円の1兆9,788億円となりました。

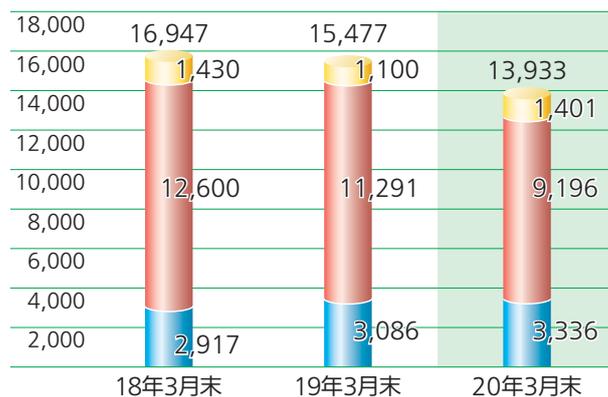
総資金残高(期末残高) (単位: 億円)



## 貸出金の状況

個人貸出金は、住宅ローンを中心に前年比+250億円増加しましたが、不良債権のオフバランス化を進めたことから、総貸出金残高は前年比▲1,544億円の1兆3,933億円となりました。

貸出金残高(期末残高) (単位: 億円)



## 長崎県内の預金残高(除くNCD)

預金残高1兆9,337億円のうち、約8割の1兆5,226億円を長崎県内のお客さまからお預かりしております。

預金残高(全体・県内)



## 長崎県内の貸出金残高

長崎県内貸出金残高は総貸出金1兆3,933億円の6割超を占め、9,204億円となっております。

貸出金残高(全体・県内)



# 上場会社の 「株券電子化」 平成21年1月

実施予定です！



正式には、法令により実施日が決定されますが、経済界・金融界としては、「平成21年(2009年)1月」を実施目標として準備を進めています。

株式の管理や取引をより安全に効率的なものにするために、上場会社の株券電子化(株券ペーパーレス化)が平成21年1月実施予定で準備されています。上場会社の株主の権利は、証券会社などの金融機関の取引口座で一律に電子的に管理され、電子化実施後はお手元の株券そのものは無効となります。投資家にとっては、株券の盗難や紛失の危険、偽造株券かどうかの心配がなくなります。また、上場会社にとっても、株式併合・分割等に伴う手続きが簡素化され、株券の印刷・送付にかかる手間や費用などが削減できます。さらに、株券ペーパーレスに伴い地球環境にも優しい取組みとなります。

## 株券が無効にならないために!!

以下の方は特に注意! → ①相続や贈与等で取得 ②手持ちの株券の会社から通知がこない ③株券を自宅や貸金庫等で管理

質問 株券はご本人名義になっていますか？

左ページのQ1「名義の確認方法」を参照

いいえ

はい

「ほふり」に預けてます。

電子化されるまでの手続き

電子化

電子化実施後

早急に名義変更を!

左ページのQ2「名義書換の手続き方法」を参照

もしも名義書換をしないと...

上場会社が株主の権利を確保するための口座(特別口座)を開設

左ページのQ3「特別口座」を参照



**株主の権利を失う可能性も!!**

他人名義で「特別口座」に記録されるので、株主の権利を失う可能性があります。電子化実施後、本人名義に変更するには、相続や譲渡等の証明が必要となり、大変複雑な手続きとなります。

手続きは不要です

利便性、安全性のためには、「ほふり」へ預託を



**特別口座では株式の売却はできません**

株式を売却するには証券会社に口座を開設し、株式の振替手続きが必要となります。

株式の売却時 (信託銀行等) → 振替 → 取引口座 (証券会社)

手続きは不要です

自由に売却できます

証券会社を通じて、「証券保管振替機構(ほふり)」に株券をお預けの場合は、株券電子化にあたり何も手続きをする必要はありません。今までと同様に自由な売却が可能です。

「証券保管振替機構(ほふり)」についての詳細は証券会社へお問い合わせください。

### 株券電子化までのスケジュール

平成20年6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平成21年1月
株主総会ピーク 通知案内増加		証券会社の窓口の混雑が予想され、信託銀行等の窓口も名義書換の手続きで大変混雑が予想されます。				約2週間 お手元の株券、「ほふり」に預託不可	約3週間 「特別口座」開設中のため、振替不可 株券は無効に

**Q1 株券名義の確認方法は？**

**A1 株券の裏側をご確認ください**

お手持ちの株券の裏側に「登録年月日」「株主名」「登録証印」の項目がありますので、「株主名」の欄が本人名義かをご確認ください。

**Q2 株券名義書換の手続き方法は？**

**A2 株主名簿管理人に連絡をしてください**

相続・贈与・譲渡等による名義書換の手続きは、**株主名簿管理人**に連絡をしてください。

**株主名簿管理人の探し方**

株主総会招集通知、配当金通知などの書類の封筒に記載されている**差出人**をご確認ください。(信託銀行や証券代行会社の証券代行部の名称が記載されています。)

**株主名簿管理人において行うことのできる主な手続き**

- ①名義・住所等の変更…名義・住所の変更、結婚などによる改姓手続き
- ②紛失等株券の喪失手続き…株券の紛失等による喪失の届出および手続き
- ③単元未満株式の取扱い…単元未満株式の買取請求、売渡(買増)請求手続き

その他、証券会社でも名義書換の手続きの取次ぎを行っている会社もあります。詳細は、お近くの証券会社へお問い合わせください。

**Q3 株券電子化後に開設される「特別口座」って何？**

**A3 株主の権利確保のために上場会社が開設する口座です**

株券電子化に伴い、証券会社を通じて株券を「証券保管振替機構(ほふり)」に預けていない株主の権利を確保するために、**当該上場会社が開設する口座**です。

株券電子化が実施されると、株券は回収されずに無効になります。「特別口座」が開設された株主宛に案内が送付される予定です。

**注意!** お手元にある株券は、株券電子化実施前(一定期間)に売却できない場合があります。

●株券電子化実施前の約2週間は、証券会社を通じて株券を証券保管振替機構(ほふり)に預けることができないため、株式市場での売却ができません。

**注意!** 株券電子化後に「特別口座」では、株式の売却はできません。

●「特別口座」は**株主の権利を確保するための口座**です。で、株式の売却はできません。株式を売却するためには、証券会社に口座を開設し、株式の振替手続きを行うことが必要になります。

ただし、株券電子化実施後の約3週間は、「特別口座」開設手続きにより、証券会社の口座への振替手続きが行えないため、株式の売却ができません。

●**単元未満株式の買取・売渡(買増)請求**は、「特別口座」でもできます。

**注意!** 複数銘柄を所有している場合、「特別口座」も銘柄ごとになります。

●「特別口座」は上場会社が開設しますので、複数銘柄の株券を所有する場合、「特別口座」も**その数だけ開設**されます。開設された特別口座の株式の売却の際、手続きや株式の管理が煩雑になる可能性があります。

株券電子化に伴い、現在、銀行等に担保として差し入れている株券の取扱いについては、一定の移行手続きが必要となりますので、詳しくは全国銀行協会のホームページ(<http://www.zenginkyo.or.jp/>)、または日本証券業協会のホームページをご覧ください。

【ご注意】33-34ページの記事は、2008年(平成20年)3月末時点の情報に基づき作成しております。今後出される法律、政・府省令等により、内容が変更になる可能性がありますのでご注意ください。

株券電子化に関するお問い合わせは

日本証券業協会 証券決済制度改革推進センター (証券受渡・決済制度改革懇談会事務局)

☎03-3667-4500 (平日9:00~17:00) URL: <http://www.kessaicenter.com/>

福岡銀行および熊本ファミリー銀行の株券をお持ちの皆さまへ



福岡銀行および熊本ファミリー銀行の株券をお持ちの方で、株券電子化における持株の取扱いについての詳細をお知りになりたい方は、下記の株主名簿管理人までお問い合わせください。

日本証券代行㈱ ☎0120-707-843 URL: <http://www.jsa-hp.co.jp> (平日9:00~17:00)

ふくおかフィナンシャルグループ  
Fukuoka Financial Group

